

開催記録

1. 件名

令和元年度かめやま若者未来会議 第10回メンバー会議

2. 日時

令和2年3月11日(水) 午後6時30分から

3. 場所

市役所本庁舎 3階 理事者控室

4. 参加者

メンバー:4人

事務局:伊藤、松村、波多野(広報秘書グループ)

5. 事項

(1)あいさつ

(2)市の情報発信に関するワークショップ

まちづくりアイデア(政策提言)のとりまとめに向けた話し合いの中で情報発信について多く意見が出されていることを踏まえ、担当部署(政策課広報秘書グループ)の進行で、市の情報発信やシティプロモーション戦略についてのワークショップを行いました。

・アイスブレイク

・地方創生とシティプロモーションについて

将来人口推計と市の人口ビジョン、人口減少と構造変化がもたらす課題について説明

・ワークショップ1

亀山市の魅力について

「亀山市」と言えば、〇〇〇！ 亀山市と聞いて思い当たることを書きだし、情報共有しました。

・ワークショップ2

市内のおススメの魅力(モノ、コト、ヒト) 誰に対して、どんな魅力をおすすめできるかを
書きだし、情報共有しました。

・市の情報発信の現状について

亀山市のイメージに関する調査の結果、亀山市にシティプロモーションの取り組みについて
説明

・ワークショップ3

シティプロモーション専用HPの感想

「良い点」「改善点」について意見を出し合いました。

・ワークショップ4

市内外の人に市の魅力をPRする方法

専用のワークシートを使って、発信先、狙い、魅力、発信方法について提案を行いました。

た。

(3)お知らせなど

- ・まちづくりアイデア(政策提言)について

素案の確認・修正については、メール等でやりとりし、次回会議までに修正していくこととしました。

- ・かめやま文化年 2020 オープニングセレモニーへの参加について

かめやま文化年プロジェクト実行委員会より開催案内が届いたことから、出欠のとりまとめを確認しました。

6. 総括

今回のメンバー会議は、「市の魅力が「伝わる」情報発信について考える」と題し、市の情報発信を行う政策課広報秘書グループの職員の進行によりワークショップを行いました。これまでのメンバー会議のまちづくりアイデアとりまとめに向けた話し合いでは「情報発信」が重要であるとの意見も多く、市の情報発信の現状や目指していることについて知るよい機会となったようでした。

ワークショップ4の市内外の人に市の魅力を PR する方法では、ターゲットや手段についての意見をまとめることが難しい様子でしたが、市外の多くの人に亀山のことをより知ってもらうためには、テレビや YouTube などの媒体が有効であり、知ってもらわないと亀山を訪れることも、亀山に住もうとも思わないのではないかなどの意見が複数出ていました。

次回会議では、今日のワークショップで感じたことなどを踏まえてまちづくりアイデア(政策提言)の最終とりまとめを行うとともに今年度の活動のまとめを行います。



